

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

関中だより

令和2年
2月5日
第33号
(文責 花岡)

アンケートの結果を報告します

2学期末の学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。生徒アンケート、保護者アンケートとも、肯定的回答が90%を超える設問が多く、昨年度を上回る項目も多く見受けられました。また、一年を通して前期よりも伸びたものは○、下がったものは△で表してありますので、資料をご覧ください。

生徒アンケートにおいて、「先生は自分が努力したことを認めてくれる」「学校は楽しい」「学級みんなで協力してやりとげ、うれしかった」などの項目が過去と比べても非常に高くなり、職員と生徒が一体となって行事や学習を進めていくことができたと思われまふ。「関中の生徒は学校や社会のルールを守って生活している」の問も、81%→92%→97%と年々よくなっています。学校全体で落ち着いて授業がなされていることから、よい雰囲気ができていると考えられます。

一方、学習面に目を移すと、「家庭学習に取り組んでいる」の肯定的回答は、あまり改善されておらず、引き続き学習への意識を高めるために漢字相撲や英語のスピーキングコンテスト、数学のマスコンなど学習面での指導について取り組んでいるところです。本年度も、「朝の読書、学習の取り組みに頑張っている」という生徒の意見が97%に上がってきています。また数学の少人数授業への評価も高く、このような授業形態が続けられるように努力していきたいと考えています。ご家庭におかれましても、家庭学習の定着、基本的な生活リズムの確立等に向けて一層のご理解とご協力をお願いいたします。



マセマテイクスコンテストが全校で

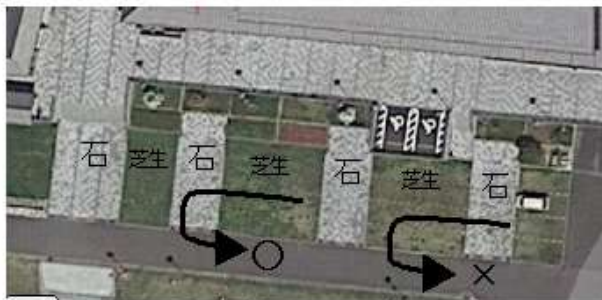
「マセマテイクスコンテスト」略して「マスキ」が、一月三十一日の六時間目に全校で行われました。

三重県の中学生が苦手としている「割合」の問題は、各学年共通です。「計算」はそれぞれの学年ごとで、今年習った問題が出題されました。

満点は、全員で26人いました。1問間違えた人が14人でした。後日、表彰予定です。



車で送迎される方へお願い



保護者の皆様には日頃から、安全のため、生徒の送迎などを行う場合には、職員駐車場ではなく、芝生駐車場を使っていたでいています。

冬場になりまして、芝生が枯れてきますと車の方向転換で芝生が傷んでしまうことがあります。

そこで、上の図のように、車のハンドルを切るのは、石(アスファルト)の上でお願いいたします。

芝生の中でハンドルを切りますと、芝生が生えていないときは土ごとえぐれてしまいますので、石の上まで進んでいただいで方向を変えるようにご協力下さい。よろしくお願いいたします。

特別支援学級の作品展が1月28日〜2月2日エコー2階で行われました。どの学校の作品も素晴らしい出来栄でした。

